事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

事業者等の概要

1 事実有寺の似安											
氏名又は名称				高沢産業	¢株式会社						
代表者名	氏	:名	高澤 曜宏		役職名	代表取紹	蒂役社長				
主たる事務所 の所在地			長野	市南千歳	克1丁目15看	香地3					
主たる事業	大分	分類		I	卸売・小売	売業					
の分類	中分	分類		5 0	各種商品語	印売業					
主たる事業 の概要	鋳物	7・鉄鋼原材料、	道路・建設資材関	見連、OA核	幾器関連商	品の販売					
		条例第12条第1	第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者								
制度に該当する		条例第12条第1	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者								
要件		条例第12条第1	条例第12条第1項第2号に該当する事業者								
		上記以外(任意	ニ記以外(任意提出)の事業者								
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年	E度報告	第二年度報告	第三年度報告				
原油換算エネル ギー使用量	k1	2, 860	2, 570								
エネルキー 一起源二酸 化炭素排出量	t- CO ₂	7, 145									
調整後 排出量	t- CO ₂	7, 145	6, 930								
その他ガス t- trula thu											
自動車の台数	台	18									
自動車からの 排気ガス合計	t- CO ₂	54									

9	其淮圧度	計画期間及7%報告対象任度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度~	2025	年度
報告対象		年度					

3 計画書(報告書)の公表方法等

ホームページ	窓口:高沢産業株式会社 総務部総務課
印刷物の閲覧	電話: (026)-228-0777 時間:8:30~17:30 (土曜日、日曜日及び国民の祝日を除く。)
その他	1 1 1 1 1 1 1 1 1

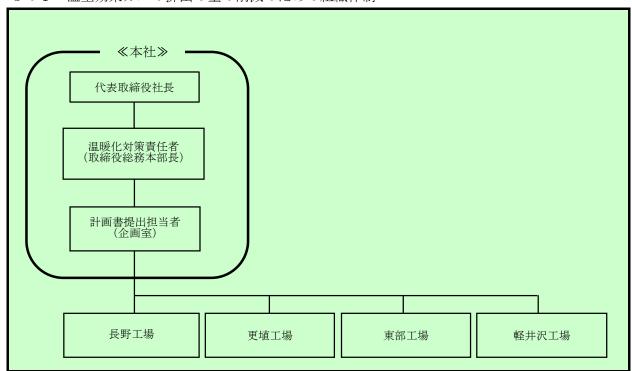
温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

- ・無駄な目動車の使用を控え、宮業車のハイブリッド車等への切り替えを進める。 ・空調管理を徹底して行うなど、温室効果ガス排出の削減を目指す。 ・プラントの設備整備やメンテナンス、機器更新時に温室ガス排出の削減を考慮する対策を取
- ・社員教育の一環として環境関連に関する啓発活動を定期的に実施する。
- ・再生可能エネルギーの創出事業(太陽光発電)の運転継続や排出量の少ない電力会社からの電 力購入に積極的に取り組む。
- ・環境事業の委託実施(植樹祭・環境イベントへの資金援助等)

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標		
削減計画 の概要							
イニシアチブ 参画状況		SBT 🗆	RE100	回 再工 RE Ac	ネ100宣言 etion	その他	

温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制 5 Ø 1



5 O 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

開催頻度は不定期		
----------	--	--

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の1 エネル	/ギー起源二酸化炭素	糸の併山の里の	ノ門/吸に	- 係る日係及い夫症		
基準年度	基準排出量	7, 145	t-CO ₂	生産量数量	135. 35	単位 千t
2022 年度	調整後排出量	7, 145	t-CO ₂	基準原単位	52. 79	t-CO ₂ / f-t
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	6, 930	t-CO ₂	目標原単位	51. 21	t-CO ₂ / 千t
2025 年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%
目標設定に 関する説明	・効率的なプランス排出の削減を図り ス排出の削減を図り ・温室ガス排出量の	り3%の削減を図	図る。			
第一年度	排出量		t-CO ₂	生産量数量		単位
<i>M</i> +/2	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
2020	削減率		%			
排出量等の 増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産量数量		単位
,,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の 増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産量数量		単位
カー十尺 	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
2020 T/X	削減率		%			
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由						

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

007247774	ー起源二酸化炭素以外の	価主効未ガスの	クかロック里 vo Fing (Cikr)	3日际及し、大順
基 準 年 度	基準排出量	0 t-CO ₂		単位
2022 年度	調整後排出量	t-CO ₂	基準原単位	t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量	t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に 関する説明				
笠 左 庄	排出量	t-CO ₂		単位
第一年度	削減率	%	原単位	t-CO ₂ /
9009 左连	調整後排出量	t-CO ₂	原単位削減率	%
2023 年度	削減率	%		
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-CO ₂		単位
初二十尺	削減率	%	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量	t-CO ₂	原単位削減率	%
2024	削減率	%		
排出量等の 増減理由				
第二左声	排出量	t-CO ₂		単位
第三年度	削減率	%	原単位	t-CO ₂ /
2025 左中	調整後排出量	t-CO ₂	原単位削減率	%
2025 年度	削減率	%		
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由				

6の3 自動車	この使用に伴う二酸化	ヒ炭素の排出の量の削減に	に係る目標及び実	績
基準年度	基準排出量	54 t-C0 ₂		単位
2022 年度	調整後排出量	t co ₂	基準原単位	t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量	t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-C0 ₂		単位
为 十 <u>尺</u>	調整後排出量	C 002	原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-C0 ₂		単位
为 —十尺	調整後排出量	C 002	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-C0 ₂		単位
另 二十段	調整後排出量	t -CO ₂	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	削減率	%	原単位削減率	%
1333333333333				

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	Ⅲ-1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導 入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

			がったのが条件がな出色		計画		状況
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	一般管理事項	人材育成及び省エネルギー教育	2023~ 2025			
2	エネ起	一般管理事項	目標設定、実行計画の策定	2023~ 2025			
3	エネ起	一般管理事項	メーカー、外部団体による省エネ対策 の検討	2023~ 2025			
4	エネ起	照明設備	照明器具及びランプの適性な選択	2023~ 2025			
5	エネ起	照明設備	適性照度の管理	2023~ 2025			
6	自動車		ハイブリッド車への切り替え	2023~ 2025			
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	5, 679	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模	基準	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
(原油換算エネル ギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	
3,000k1以上									
1,500k1以上 3,000k1未満									
1,500kl未満	13	7, 145							
合計	13	7, 145							

12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N_2O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0			

13 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	10			
合計	10	0	0	0
自動車総数	18			
次世代自動車導入 割合	55. 6			

14 交通対策状況

区分	実施内容
	本社においては長野駅より徒歩5分と公共交通機関とのアクセスが良いため、通勤による自動車利用の抑制に取り組んでいる。マイカー通勤率0%
	比較的近距離の移動では社有自転車を活用している。 社員用駐輪場も完備している。
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移 動 に 伴う取 組	公共交通機関の利用を積極的にお願いしている。
電気自動車用充電 設備の設置 /電気自動車の導入	現状は設置導入の予定なし
物流の合理化	アスファルトプラントにおいては現場に加熱合材を配達する際、温度低下や現場の施工効率を考える必要がある。渋滞や工事等で規制されている道路を避けるため無線等で連絡を取り合い、また事前に規制現場が把握できていれば予めルート変更するなどして臨機応変に対応している。

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細			
		実施内容	実施年度		
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している			
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している			
	環境マネジメントシス テム	環境マネジメントシステムを導入している			
		名称			
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している			
	ZEB	の認証を取得している			
	ディマンド・リスポン ス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している			
	その他	・クールビズ、ウォームビズの推進と、社員へのマイバックの持参 を促している 2021			

	1 6	自由記載欄	(特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)
ı			